

消防力適正配置等調査業務報告書

（尾三消防組合・豊明市・長久手市）

平成 29 年 3 月

一般財団法人 消防防災科学センター

目 次

第1章 調査の目的及び内容等

1.1 調査の目的	1-1
1.2 調査の内容	1-1
1.3 調査の手順	1-2

第2章 現況と災害の発生状況

2.1 現況	
2.1.1 人口・世帯数・面積	2-1
2.1.2 中高層建物及び危険物施設	2-1
2.1.3 消防署所	2-6
2.1.4 道路	2-7
2.2 災害の発生状況	
2.2.1 火災の発生状況	2-9
2.2.2 救急事案の発生状況	2-9
2.2.3 救助事案の発生状況	2-9
2.2.4 消防需要の指標化	2-13

第3章 消防力配置の評価・算定方法

3.1 消防力配置の評価指標	
3.1.1 署所位置の評価指標	3-1
3.1.2 ポンプ車配置の評価指標	3-1
3.1.3 救急車配置の評価指標	3-1
3.1.4 はしご車配置の評価指標	3-2
3.1.5 救助工作車配置の評価指標	3-2
3.1.6 化学車配置の評価指標	3-2
3.2 評価指標の算定方法	
3.2.1 署所及びポンプ車等の走行時間	3-3
3.2.2 救急車の走行時間	3-6
3.3 消防力適正配置の算定方法	3-10

第4章 現状の消防力の運用効果の算定

4.1 現状の消防力配置	4-1
4.2 消防力の運用効果	
4.2.1 消防署所の運用効果	4-2
4.2.2 ポンプ車の運用効果	4-5
4.2.3 救急車の運用効果	4-14
4.2.4 はしご車の運用効果	4-23
4.2.5 救助工作車の運用効果	4-26
4.2.6 化学車の運用効果	4-29

第5章 現状の消防力のまま広域化した場合の運用効果の算定

5.1 消防署所の運用効果	5-1
5.2 ポンプ車の運用効果	5-5
5.3 救急車の運用効果	5-20
5.4 はしご車の運用効果	5-35
5.5 救助工作車の運用効果	5-39
5.6 化学車の運用効果	5-43

第6章 消防力を整理して広域化した場合の運用効果の算定

6.1 豊明市消防署のポンプ車1台減の場合	6-2
6.2 豊明市消防署の救急車1台減の場合	6-13
6.3 はしご車1台減の場合	6-24

第7章 調査結果のまとめ

7.1 現状の消防力配置における運用効果	7-1
7.2 現状の消防力のまま広域化した場合の運用効果	7-4
7.3 広域化による運用効果の整理	7-9
7.4 消防力を整理して広域化した場合の運用効果	
7.4.1 豊明市消防署のポンプ車1台減の場合	7-12
7.4.2 豊明市消防署の救急車1台減の場合	7-13
7.4.3 はしご車1台減の場合	7-14
7.5 総論	7-17

参考 現有の消防車両一覧